



サステイナブルな 未来へ

EUと日本で事業を展開する 日本企業のための ESGコンプライアンスと最適な事例

東京都港区元麻布1-3-2-501
元麻布ヒルズフォレストテラスイースト501号
アイルランド大使公邸



2024年11月27日



午後4時～7時30分



タイムスケジュール

4:00 pm - 4:10 pm

アイルランド大使の歓迎挨拶
Compliance & Risksより挨拶
Paul McGovern:
C&Rビジネス開発ディレクター

4:10 pm - 5:10 pm

ESG - 製品コンプライアンスと
企業コンプライアンス

日本企業に影響を与える
主なESG規制の概要

Joanne O Donell:
C&Rグローバル規制部門責任者
山本裕子:
C&Rグローバル規制部スペシャリスト

5:10 pm - 5:25 pm

休憩

5.25 pm - 6.25 pm

ESGコンプライアンスが
適切でない場合の法的影響

Sarah-Jane Dobson:
Ashurst パートナー
製品訴訟および製品規制業務責任者
池田順一:
長島・大野・常松法律事務所
パートナー 弁護士

6.25 pm - 6.40 pm

AIと人間の専門知識の
統合がもたらす
よりスマートな洞察

Paul McGovern:
C&Rビジネス開発ディレクター

6.40 pm - 7.30 pm

懇親会 *軽食付き





サステイナブルな 未来へ

EUと日本で事業を展開する 日本企業のための ESGコンプライアンスと最適な事例

イベント概要

Compliance & RisksのJoanne O'Donnellと山本裕子が、サステナビリティ（ESG）に焦点を当てながら、EU および日本の製品コンプライアンスと企業コンプライアンスの重要な融合を探求します。主なトピックは、持続可能な調達とサプライチェーンのデューデリジェンス、倫理的労働慣行、持続可能な製造とデザイン、表示と広告のコンプライアンス、廃棄物処理規制などです。

Ashurst法律事務所のSarah-Jane Dobsonと長島・大野・常松法律事務所の池田順一は、ESGコンプライアンス違反がもたらす法的影響について掘り下げ、実社会における洞察を提供します。

イベントの最後には、Compliance & RisksのPaul McGovernによる、AIの統合によるコンプライアンス革命に関するセッションが予定されております。AIの高度なテクノロジーと人間の専門知識を融合させることで、よりスマートで効果的な洞察を得ることが期待されます。

業界のリーダーたちと交流し、示唆に富んだプレゼンテーションから新たな視点を得ることで、進化するコンプライアンスの状況を自信を持って対応できるようになります。コンプライアンス戦略を強化するこの機会をお見逃しなく！

過去に参加されたお客様からの声
私と同じ問題を解決しよう
としている多くの仲間を
紹介してくれて感謝します

登録する

